



光陰



願い

作品展 ❖ 木下 晋 ❖ 講演会

2025年
12月2日(火) - 12月7日(日)
10:00-18:00

「命を守る祈り ～未来に対するメッセージ～」

鉛筆画の第一人者といわれる木下晋氏が、無二の表現力で人間の課題について訴える、印象的な作品が展示されます。

入場無料



ステラ・ウェストHP

GALLERY 
HEKI

協力：ギャラリー碧

2025年
12月7日(日)
14:00-15:30

「命に触れ、命を守る ～妻の介護と作品制作～」

木下晋氏は、昨年度までふじみ野市の中学校で使用していた道徳の教科書「あすを生きる①」(日本文教出版)に掲載されていた合掌図「鎮魂の祈り」の作者です。

チケット配布(事前申込 入場無料) 当日券あり
11月 5日(水) 10:00～(市内、在勤・在学含む)
11月12日(水) 10:00～(一般)

申込み：ウェブまたは窓口
ふじみ野ステラ・イースト(9～22時、第3月曜休館)
ふじみ野ステラ・ウェスト(9～22時、第2月曜休館)

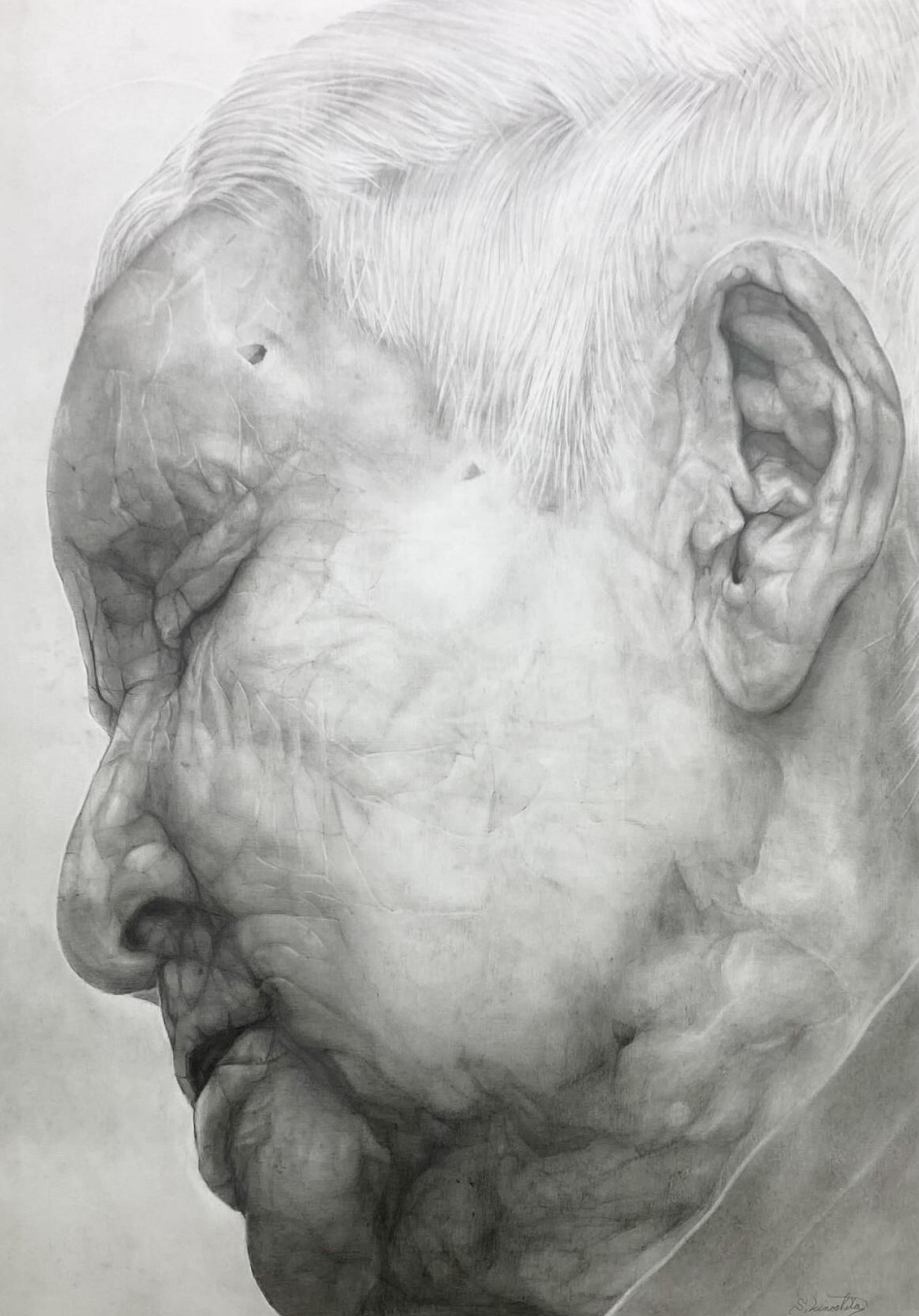


講演会申込フォーム

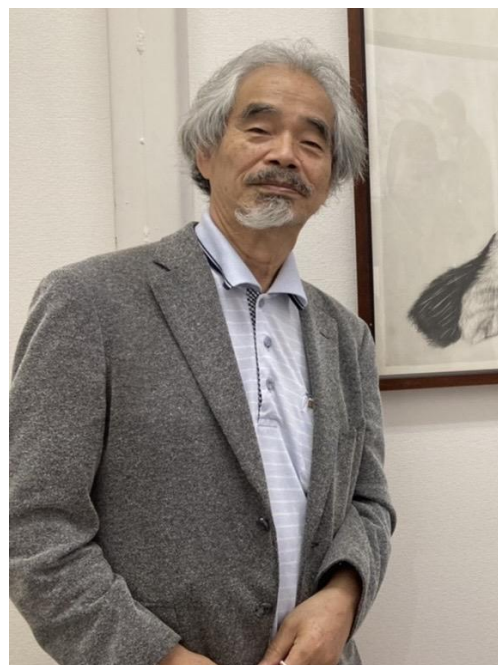
場所：ふじみ野ステラ・ウェスト ギャラリー (ふじみ野市大井中央2丁目1-8)
主催：ふじみ野市

作品展問合せ：ふじみ野ステラ・ウェスト
(ふじみ野市立文化施設 指定管理者 日本環境マネジメント株)
TEL: 049-261-0648

講演会問合せ：ふじみ野市社会教育課
TEL: 049-266-9501



100年の俯瞰



木下 晋 きのした すすむ

1947年、富山県富山市生まれ。画家。東京大学工学部建築学科講師、武蔵野美術大学造形学部油絵科講師、新潟薬科大学講師、金沢美術工芸大学大学院専任教授を歴任。

17歳の時、自由美術協会展に最年少(16歳)で入選。1981年渡米。帰国後、鉛筆による表現に取り組む。”最後の瞽女”小林ハル、谷崎潤一郎「痴人の愛」のモデルの和嶋せい、元ハンセン病患者の詩人桜井哲夫、パーキンソン病の妻らをモデルに創作。画文集「祈りの心」(求龍堂)、「生の深い淵から」(里文出版)、絵本「ハルばあちゃんの手」「はじめての旅」(福音館書店)、「森のパンダ」(講談社)、自伝「いのちを刻む」(城島徹編著、藤原書店)などがある。

もし私が富山の極貧家庭に育って身内の死に遭遇していなければ、人生はどうなっていたでしょうか。

孤独とは無縁の、心安らかなサラリーマンとして生きていたかどうかは定かでないが、『重苦しい』『凄まじい』などと形容され、平和な家庭空間には決して飾られることのない、モノトーンの鉛筆画の絵描きなどには少なくともなっていなかっただろう。

狂おしいほどに人への思慕に焦がれた私は、ただ生き抜くため、画家としての人生を選んだのである――。

(「存在を抱く」(藤原書店)より)

【お申込み・お問合せ】



**ふじみ野
ステラ・ウェスト**
Fujimino Stella West

【住 所】〒356-0058 埼玉県ふじみ野市大井中央2丁目1-8
【T E L】049-261-0648
【メー ル】stella-west@f-bunka.jp
【開館時間】9:00~22:00
【休 館 日】毎月第2月曜(祝日に当たる場合はその翌日)・年末年始



ホームページ
二次元コード